

そほう

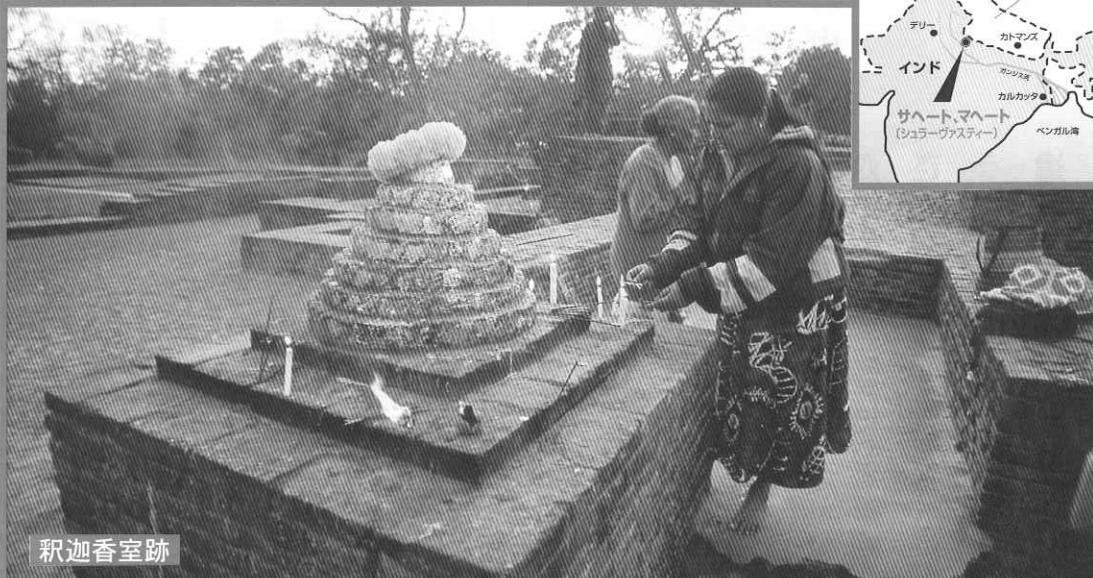
組

報

かながわ

No.23 2010.3.15

身近なお寺の情報誌



釈迦香室跡



祇園精舎跡

木々の間に僧院跡やストゥーパ跡が点在する。阿弥陀経を始め多くの説法をされた所として知られています。



僧院跡 中央に説法をする広場があり、まわりに小部屋が並ぶ僧院



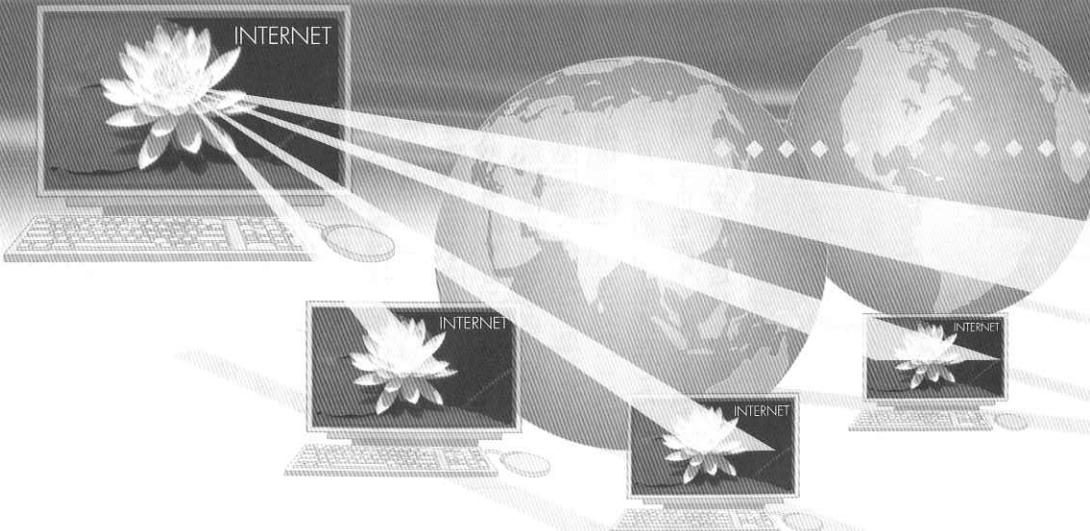
写真提供 正法寺 白川淳敬

サヘート(祇園精舎)、マヘート(舍衛城)

サヘート・マヘートは現在、シュラーヴァスティーという地名になっている。ブッダ在世のころのコーサラ国の首都、シュラーヴァスティー(舍衛城)のあった所。サヘートは祇園精舎跡、マヘートは舍衛城の跡のこと。

祇園精舎のいわれは、富豪のスマッタ長者がマガタ国(ラージギル)の竹林精舎でブッダの説法を聴いて深く仏法に帰依し、ぜひブッダを舍衛城へ呼んでここに精舎を建てたいと願った。

地主のジェータ王子にその土地を譲ることを請い、全財産を黄金の延べ板にしてジェータ王子の家からその土地までの間に敷き詰めた。この熱意で王子はその土地をスマッタ長者に譲り、長者が譲り受けた土地がジェータヴァーナヴィハール、つまり祇園精舎の起こりとなったといわれている。



浄土真宗の普遍性

東善寺住職 長谷尾 大圓

現在、世界の仏教事情を大雑把^{おおざつぱ}に眺めると、いくつかの流れにまとめられるかと思う。ひとつは、南アジア諸国を中心としたテーラワーダ仏教、次には、ダライラマを中心としたチベット仏教、更には、故鈴木大拙師によつて広く西洋社会にまで浸透した禅仏教、そして、日本に於いて大きな影響力を持つに到つた浄土教が挙げられる。

これらの大きな仏教の流れが、それぞれ複雑に絡み合つて、今やアジアに限らず、ヨーロッパやアメリカ本土といった西洋社会、又、日系人が多く住むハワイや中南米諸国、更には、オーストラリアやアフリカに到るまで、仏教は着実に浸透しつつある。統計上の数字には直ちに表れないものの、一部の国や地域においては、仏教はその信者数において最も伸びていいくつか考えられるが、なんといつても昨今のインターネットの普及が大きいのではないか。お寺に足を運ばなくとも、今や家庭に居ながらにして、様々な仏教の教義に触れることができる。そして何よりも特徴的なのは、八万四千とも呼ばれる多くの教えの中から、自分に合つた教えを選びとることができるのだ。

ところで、本願寺の築地別院には、戦後間もない頃から、人種や国境の違いを超えて、一人でも多くの人々に仏教や真宗の教えに触れていただけるよう、英語による法座を六十年余りに亘つて続けてきた歴史がある。そ

こで興味深いのは、この法座に集まつてくる各国の人々に、仏教、特に浄土真宗に関心を懷くようになつた経緯について伺つてみるとことである。すると、彼等からは実際に様々な答えが返つてくるが、中でも最もよく聞かれるのは、従来のキリスト教に行き詰まりを感じ、仏教に精神的な救いを求め、座禅や瞑想といった行に励んではみたものの、現実には長続きがせず、その結果、ようやく出会えた教えが浄土真宗であったというものである。

しかし、浄土真宗のみ教えを正しく領解し、伝えていくことはたやすいことではない。そもそも、仏教のような東洋の思想や哲学を、西洋の言語を用いて表現することにはかなりの困難を伴う。何故なら、英語における宗教用語の多くはキリスト教に基づくものだからである。そうした困難は今後も乗り越えていかなければならぬ課題ではあるが、これまで浄土真宗に全く縁がなかつた国や地域に於いて、素晴らしい念佛者が次々と輩出されていることは實に有難いことである。

浄土真宗は普遍的な教えである。その教えの根底には、あらゆる人間がひとしく抱える煩惱^{じょうのう}といつものを、最も深く且つ厳しく見つめた親鸞聖人にによる透徹した人間觀がある。人間のエゴがはびこり、ますますエスカレートしつつある現代社会に於いて、浄土真宗のみ教えの重要性は更に一層増しつつある。僧俗が一体となつてこれまで以上に聴聞^{ちようもん}に励み、同時に、念佛者ひとりひとりが伝道者となつていくことの大切さを思はざるをえない。

聖人御旧跡めぐり② 越後編

特集

承元元（一二〇七）年、親鸞三十五歳の時、後鳥羽上皇によつて、法然門下の専修念佛者に対する弾圧が行われ、四名が死罪、八名が流罪に処せられた。師匠・法然は土佐へ、親鸞は越後への流罪となつた。

へは妻を同伴することになつており、親鸞は京都から恵信尼を伴つて越後におもむいたと思われる。越後には、承元元（一二〇七）年三月から約七年間滞在した。その間、子供も誕生し家庭をもちながら念佛生活を送り、建暦元（一二一）年には流罪は赦免（朝廷から罪をゆるされること）となつた。建暦二（一二一）年には恩師法然が京都で亡くなるが、しばらくは越後にとどまつていた。

健保二（一二一四）年、一家は関東へと移住。越後を離れることになる。親鸞は晩年は京都で暮らしたが、恵信尼は再び越後に戻ってきて、ここで晩年を過ごし生涯を終えた。

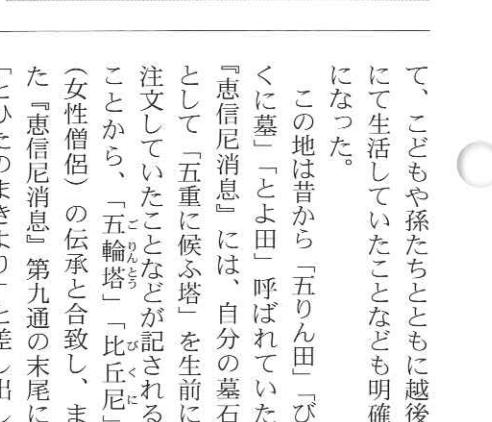


3

④ 恵信尼公廟所

町米増の水田の中から五輪塔が発見された。これが親鸞の妻・恵信尼の墓と断定され、昭和三七（一九六二）年に本願寺国府別院の飛地境内として整備された。

恵信尼は、親鸞より九歳年下である。京都で親鸞の最期を看取つた末娘覚信尼へ宛てた十通の手紙すなわち『恵信尼消息』が、大正時代になつて西本願寺の宝庫から発見され、これによつて親鸞の身辺がにわかに明らかになつた。恵信尼は晩年は京都の親鸞とは離れ



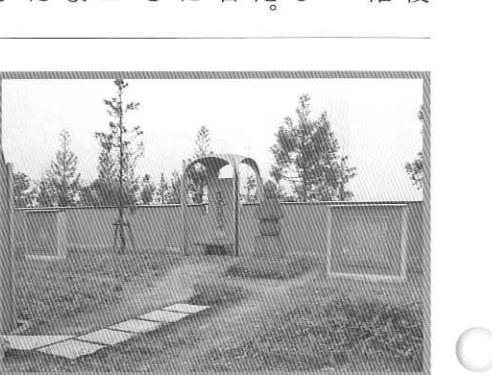
2

て、こどもや孫たちとともに越後にて生活していたことなども明確になつた。

この地は昔から「五りん田」「びくに墓」「とよ田」呼ばれていた。『恵信尼消息』には、自分の墓石として「五重に候ふ塔」を生前に注文していたことなどが記されるところから、「五輪塔」「びくに（女性僧侶）」の伝承と合致し、また『恵信尼消息』第九通の末尾に「とひたのまきより」と差し出しが記されているが、「とひた」は当地の発音では「とよた」と訛ることなど、この場所が恵信尼の墓と決定づける根拠ともなつた。恵信尼が往生したのは八七歳、文永五（一二六八）年頃といわれている。

●ゑしんの里記念館

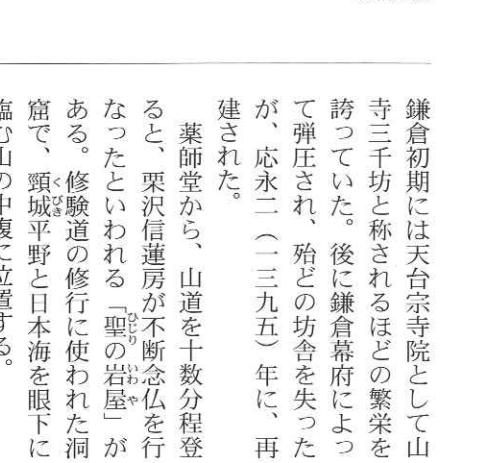
恵信尼廟に隣接して、近年「ゑしんの里記念館」という公共施設が建てられた。恵信尼に関する資



尼廟

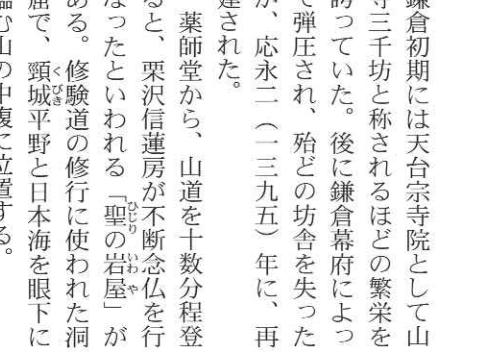
⑤ 山寺薬師（天台宗）

●ゑしんの里記念館
恵信尼廟に隣接して、近年「ゑしんの里記念館」という公共施設が建てられた。恵信尼に関する資料が展示されている。



三

惠信尼廟所から東南へ八キロ程奥に入ると山寺薬師がある。『惠信尼消息』には栗沢の信蓮房がここで不斷念佛を修したことが記載されている。



鎌倉初期に



●①居多ヶ浜(こいたはま)流罪上陸の地
越後に流された親鸞は、北陸道を通り親不知(おやぢ)を越え、木浦より船に乗り直江津の西の居多ヶ浜に上陸したと伝えられている。

浜の入り口には、真宗大谷派林正寺門徒の寄進によつて創設された居多ヶ浜記念堂と見真堂がある。また高台にあがると展望台があり、『もしわれに付し所におもむかすは、何によりてか辺鄙(へんび)の群類(ぐんるい)を化せん、これ猶師教(ゆうしきょう)の恩致(おんち)なり』と刻まれた石碑がある。

この境内の一角に親鸞が流罪最初の一年を過ごした竹之内草庵があつたと云えられる。現在、境内居多ヶ浜から南に二、三分歩いたところに天台宗の五智国分寺がある。天平一三（七四一）年、聖武天皇の命により国ごとに建てられた官寺である。



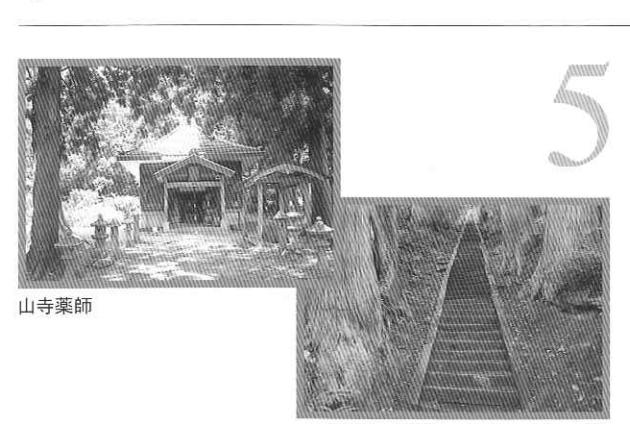
た内

●③国府別院(浄土真宗本願寺派)
竹之前草庵跡

竹之内草庵の次に親鸞が居を構えたのは、竹之前草庵である。「竹之前」と書いて「たけがはな」と読む。越後を去るまで七年間近く、親鸞一家はここで居住していたといわれる。

親鸞が家族を連れて関東へ旅立つた後、しばらくは親鸞直弟の覚善がこの草庵を守つたものの、やがて草庵は荒廃した。しかし文化二年（一八〇五）、真宗門徒の懇念によりこの地に現本堂が建立。さらに後年、境内地が天台宗宝持院の所領となっていたのを西本願寺が買い求め別院とした。

本堂内陣の須弥壇には、ご本尊・阿弥陀如来と親鸞聖人影像が並べて安置されているのが特徴的である。



鎌倉

⑥ 浄興寺（真宗浄興寺派）

この寺の起源は、親鸞が関東に

稲田の草庵とされる。新鸞が京都に帰つた後、この草庵を継承したのは直弟・善性であつた。善性は後鳥羽院の第三子で二十四輩の人としても知られる。

寺伝によれば、稻田の草庵は淨興寺と号し、善性は親鸞滅後、その頂骨や遺品など譲り受け稻田に持ち帰った。その後、稻田淨興寺は戦火に遭い、信濃国の長沼に移転。三百年経た永禄四（一五六一）年、またここで川中島合戦の兵火を浴びて焼失し、永禄一〇（一五六七）年、上杉謙信の招きによって上越の地に寺基を移した。上越においても領主の城地移動や地震などに伴い、幾度かの移転を余儀なくされた。現在地には元文二（一七三七）年頃、高田城下の整備事業に合わせて寺基を定めた。

境内には本廟があり、親鸞の頂骨をはじめ本願寺第三代覚如以降の歴代の門主の分骨が納められている



■所在地 上越市寺町2-6-45
■アクセス JR信越線「高田駅」より
タクシーで約3分

●⑦ 無為信寺（真宗大谷派）

二十四輩十一番・無為信開基の寺
無為信寺は、親鸞の直弟・無為
信房が、文永年間（一二六四～七
五）に会津にて創建した寺と伝え
られる。

(7) 無為信寺 (むいしんじ)
(真宗大谷派)

無為信は、常陸の稻田に親鸞を訪ね、凡夫の救われる念仏の教えに感激し弟子となつた。その後師の命により奥州各地へ布教行脚し、会津には無為信寺を建て、さらに宮城野（仙台市）には称念寺を建てた。

無為信亡き後、会津・無為信寺は幾度かの移転を繰り返し、宝曆一〇（一七六〇）年、現在の地に元の豪農・佐藤宗栄の尽力によつて再興された。

本堂には、無為信が親鸞から形見として授かつた等身の「半身親鸞聖人御影」が安置されている。



新潟県阿賀野市下条町8-21
JR信越本線「新津駅」乗換
羽越本線「水原駅」下車徒步10分

親鸞聖人
御旧跡めぐり②

This map illustrates the Koshi-Hoku pilgrimage route, specifically the second part of the tour, covering the area around Niigata City and the northern part of Niigata Prefecture. The route is marked by a dashed line connecting various pilgrimage sites, many of which are marked with stars.

The map highlights several key locations:

- ① 居多ヶ浜**: Located near the Japanese Sea (日本海) coast.
- ② 五智国分寺**: A major Buddhist temple complex.
- ③ 国府別院**: Another significant Buddhist site.
- ④ 恵信尼公廟所**: A temple associated with the life of Empress Jitō.
- ⑤ 山寺薬師**: A temple featuring a large bell-shaped pagoda.
- ⑥ 净興寺**: A temple located near the coast.
- ⑦ 無為信寺**: A temple located in the northern part of the region.
- ⑧ 展望台**: An observation deck.

Major railway lines shown include the **信越本線** (Nishi-Etchu Main Line), **北陸本線** (Hokuriku Main Line), and the **新幹線** (Shinkansen). Major roads are labeled as **8**, **17**, and **8号線**. The map also shows the **磐越道** (Kankaido) and **上越線** (Jōetsu Line).

A vertical banner on the right side of the map reads:

親鸞聖人
御旧跡めぐり②
越後編



法燈明

言われる筋合いはありません。道理にわないと感じられるからしないだけなのですから。

しかし、この生き方を貫くのはなかなか難しいものがあります。場合によつては、社会通念と言つたらよこのでしゃうか、いわゆる一般常識と対立してしまうことがあるのであります。

たとえば、「清め塩」の問題。最近では私たちの考え方がいくつか浸透してはいますが、以前は「清め塩」をしないといふことは、必ず対立を伴つてしまう問題でありました。その理由を理解していたぐためには、結構神経を使うことになりました。

しかし、最近では逆の悩みもあります葬儀の式場に行きますと葬儀屋業者が

本願寺築地別院と佃島
その1

中央区日本橋横山町にあった本願寺別院は、明暦の大火（一六五七年）にて消失してしまいました。佃島益踊り保存会によりますと、佃島の名主忠兵衛が佃島に近い海際への移築に奔走したとあります。その甲斐もあったのでしょうか、佃島に近い現在の場所に、江戸幕府は本願寺別院の再建の許可を出します。再建場所は当時海の上ででしたが、海を埋め立てる工事に長けていた佃島住民が、埋め立て工事に貢献して、「築地」とよばれる埋立地を完成しました。

「当家は浄土真宗であるため清め塙は用いません」と掲示してあることがあります。「清め塙」がないのはよこのですが、これでは「清め塙」が浄土真宗のタブーであるかのような表現になってしまっています。私たちは、浄土真宗だから「清め塙」をしないのではなく、個人をケガレモノとするような清めの考え方は、人間としてすべきではない（道理にあわない）と考えるからです。業者としては、誠実に私たちの見解を勉強し配慮してくれてるのはよく分かるのですが、痛し痒しじふつといひです。

してはいけない」「火葬場の往復にあつて道を変える」ことなど、故人を魔物扱いにしている非常識。「法事や葬儀のときの式中に行われている不必要な挨拶」などは、本来、大切に勤めねばならない式中であるにも関わらず無神経に繰り返される不作法です。あげれば枚挙に暇ありません。

どれも説明するに時間がかかります。タブーとして禁じてしまえば簡単なのがかもしだせんが、それでは浄土真宗ではなくなってしまいます。あるご門徒が、「浄土真宗のみ教えに則つて生きていくには悩ましい」とが多いですね」と話してくださいました。「悩ましい」気持ちを共有していくだけれど、実に有り難いことがあります。

毎年、年末年始になりますと、「アレン」や「ラジオから初詣の「マーシャルが流れ「厄除け」と云ふ」とばが当たり前のように聞こえています。さて「厄」とはなんでしょうか。「災い」の一種なのでしょうが、よく分かりません。その上なぜ年齢が関係あるのでしょうか。意味はよく分からぬがそれを信じる人が多いのは現実です。

中世の日本では、「ものいみ」など占いまじないは、ひとごとの生活から切り離すことことができませんでした。それは平安文学の中にも色濃く表れています。そして平安時代から鎌倉時代へ移る動乱の時代、戦乱や頻発する自然災害の中で「ものいみ」などの迷信が、人々の心を支配していました。

徒もの知らず」と批判されることもあります。浄土真宗以外の方々から見ると、お正月に関しても、門松を飾らないとか、しめ飾りをしないなど非常識のように見えるからだと思われます。

しかし、門徒の立場から言いますといわゆる縁起物などのしきたりには、占いやまじないなど因果の道理にあわないものに起因するものが多く、する必要が感じられないのです。また念仏ひとつで救われると聞いていますのに、そのようなことに関わることは親鸞聖人が否定された雑行雑修の道に勤しむことになってしまいますからもあります。

親鸞聖人は、「ものいみ」などのタブー（禁忌）から人々を開放したのです。私たちにとって基本的なスタンスは、浄土真宗だから「してはいけない」のではなく、浄土真宗の教えを信じる私にとって、「用がないからしない」ということなのです。お守りも御札も破魔矢も用がないのです。

そのような時代において、親鸞聖人はお念佛のみ教えを説き、迷信に翻弄される人々をその束縛から開放していきました。

活をするところの前向きな姿勢で、「浄土真宗で、してはならないことを教えてください」と問われることが多々あります。その答えは、「浄土真宗では、基本的には二ヶ条（二つ）あります」といふやう

…身近な仏教語…

『選択』

私が小さい頃、飼っていた犬の名前は「クロ」でした。それは体が黒かったからですが、以前は犬や猫の名前というと大体決まったような名前が多く付けられていたよう気がします。例えば犬ですと「ポチ」「タロウ」、猫ですと「ミケ」「タマ」のような感じです。しかし、最近は色々な名前が付けられているようです。「マックス」「エアロ」や「ブブ」「アン」といったものや、「アーノルド」「サマンサ」など人の名前のようなものまで様々なようです。

名前を付けるとき、あれでもない、これでもないと色々な候補の中から選んでいくのは楽しみもありますが、ずっとその名前で呼びつづける分、その名前と付き合う責任も出てくると思います。色々考えて付けた名前を、最初呼んだ時は不似合いかな感じる事もあるかもしれません、日を追うにつれて名前が似合っていきますから不思議なものです。

「選ぶ」ときには、何が一番合っているのかどうかということで選んでいることが多いのではないでしょうか。

「選択」は「せんじゃく」とも「せんちゃく」とも読まれる仏教の言葉で、多くのものからすぐれたものを選び取るということです。

仏さまが私に示してくださった道は、多くの中から選び取ったものを私に示してくださいました。しかし、それは、数多くの中から選び取ったからすぐれているわけではないのです。私に一番合った道だからこそ、すぐれているということなのです。

ポストエイオス研究会
インターネットのホームページを開設。
法話や仏教情報などのページです。
<http://www.posteios.com>



テレホン法話

電話で仏さまのみ教えを!

- 築地本願寺こころの電話
TEL.03(3541)0294
- 長念寺テレホン法話
TEL 044(911)8282

ビハーラ電話相談
—老いの悩み、病の苦しみに—
相談日▶毎週月・金／午後2時～5時
浄土真宗東京ビハーラ(築地本願寺内)
TEL.03(5565)3418

ちょっと一息

物にあくことあれども、
仏になることと弥陀の御恩を喜ぶとは、
あきたることなし。

れんによしようにんご いちだいき ききがき
『蓮如上人御一代記聞書』(231条)



「物事にあきることはあっても、阿弥陀さまの御恩を喜ぶことはあきることはない」ということです。

阿弥陀さまにご縁をいただいたら、このような生活をしたいのですが、私たちは阿弥陀さまに心を向き続けるということはそうそうできません。あきてしまう私をあきずに包み続けてくださる阿弥陀さまのお慈悲に、ただ頭を下げずにはおれないというのが、浄土真宗の門徒の生活のありようでしょう。

『正信偈』のご文、「大悲無倦常照我」(阿弥陀さまの大きな慈悲は、けっして見捨てるこなくつねにわれを照らし、はたらき続けてくださいます)を、心強くいただきましょう。



本願寺築地別院と佃島

その2

大阪の淀川の河口より少し北に、佃という中州があります。家康が大阪の住吉神社へ参詣の際、この佃の漁師達が家康一行を漁船で渡したのが縁で知り合いました。後に家康が秀吉に江戸へ引っ越しを命ぜられた際、船を用立てて兵糧運搬を取り仕切れます。その功により隅田の中州の土地と漁業権を与えられ、天正年間（1573～1591）、名主の森孫右衛門以下34人の漁師たちが、大阪から移り住んだのが佃島の始まりです。この佃島の人々は、全員熱心な浄土真宗の門徒でした。幕府から漁業権を与えられ羽振りが良く、しかも幕府と良好な関係を築いている佃の人々は、本願寺築地別院を支える有力な門徒がありました。



『お仏壇のお供え物』

ご法事のお申込みのとき、わが家のお仏壇へのお供え物、あるいはお寺のご本堂へのお供え物について、どういう物をお供えしたら良いのかと質問される事がよくあります。お供え物として相応しいのは、お花や果物、和菓子などでしょうか。それらを華美にならないようにお供えすればよいでしょう。

ただ、お供え物はその後に「お下がり」として皆さんで喜んで頂けるものにした方がよろしいかもしれませんね。「お仏壇のお供え物は先祖の靈がついている」といって捨ててしまうのでは**仏恩報謝(ぶつとんほうしゃ)**の意と反することになってしまいます。



東京教区神奈川組主催

「親鸞聖人750回大遠忌法要」



「親鸞の妻・恵信尼」

—当世絵解き講談—

一龍斎 春水 師

記念講演

神奈川組におきまして、二〇一〇（平成二二）年四月二十四日（土）に、川崎市教育文化会館におきまして、組主催の「親鸞聖人七五〇回大遠忌法要」を開催いたします。
参加費は無料となっておりますので、みなさまお誘い合わせのうえご参加下さい。

詳細は所属寺にお問い合わせ下さい

お寺を訪ねて（22）

京浜急行弘明寺駅から、賑やかな商店街を抜けて徒歩で10分ほど歩いた閑静な住宅街の中に宣正寺はあります。

宣正寺は、大正14年（1925）3月、開基・早島宣正師によって、南区東蒔田町に「浄土真宗本願寺派横浜教会」として設立され、都市開教の拠点として布教伝道活動をおこなっていました。のちの昭和13年（1938）3月に、「宣正寺」の寺号公称が許可されました。

昭和20年（1945）5月29日の横浜大空襲により、東蒔田町の堂宇は全焼し、その折、初代住職・早島宣正師も戦災でご逝去されました。

戦後もなく、第二世住職・早島鏡正師によって同地で教化活動を再開し、昭和38年（1963）4月、現在の地である中里町に本堂を新築し、寺地を移転しました。

第二世住職・鏡正師は、東京大学名誉教授、文学博士で初期仏教の研究者として知られ、宗門内外でご活躍されたが、平成12年（2000）4月にご逝去されました。現住職は第三世早島大英師で、大英師も宣正寺における教化活動のみならず、布教使として宗門内外でのご活躍や、執筆活動もおこなっています。

宣正寺では、年中行事として1月「修正会（元旦法要）」・「御正忌報恩講」、3月「春季彼岸法要」、4月「花まつり・ことものつどい」、7月「盂蘭盆会」、9月「秋季彼岸法要」、11月「報恩講法要」が開催されています。「法話会」が2月、5月、6月、8月、10月、12月の各月16日におこなわれています。また先代の住職が始めた「仏典講読会」という勉強会が毎月第4土曜日、聖典や書籍をテキストにして開講されており、現在は住職により『法句経』の講読が行われています。

その他、毎月第1木曜に「俳句会」がおこなわれ、神奈川県現代俳句協会会長の森田緑郎氏を講師に、25年間も続いている。

また寺報『宣正』が春秋の年2回発行されています。

教化団体としては、仏教婦人会（昭和28年発足）と仏教青年会（昭和56年発足）があり、お寺の諸行事・諸活動の運営を担っています。

是非一度お参りください。



～門信徒や地域とともに歩むお寺～

せん しょう じ
宣 正 寺

横浜市南区中里 3-20-18



参詣者に配られる「法語クッキー」は、地元にある障害者地域作業所の特製。

おててのしわとしわをあわせて…しあわせ

日本の美・日本の心をお届けします。

お仏壇の はせがわ



業界初の上場企業
関東地区83店舗・全国で116店舗

～お仏壇、お仏具等～
**特別価格
大セール中!!**

※セール商品は除きます。
墓石・霊園も
好評お取り扱いしております。

横浜・川崎地区的店舗ご案内

金沢文庫店	横浜市金沢区谷津町352-7 オオサワヒルズ1F	☎ 0120-767-698
上大岡店	横浜市港南区日野5-1-25	☎ 0120-767-628
戸塚店	横浜市戸塚区戸塚町4670-1	☎ 0120-767-627
今宿店	横浜市旭区今宿東町1621	☎ 0120-767-658
新杉田店	横浜市磯子区杉田1-1-1 らびすた新杉田1F	☎ 0120-484-883
長津田店	横浜市緑区いぶき野3-1	☎ 0120-744-194
鶴見駒岡店	横浜市鶴見区駒岡町4-23-4	☎ 0120-176-761
日吉店	横浜市港北区日吉3-4-8 リバーサイド日吉	☎ 0120-639-010
鷺沼店	川崎市宮前区東有馬1-1-19	☎ 0120-876-768
川崎店	川崎市川崎区東田町2-1	☎ 0120-767-577
町田森野店	町田市旭町1-8-20	☎ 0120-768-201
向ヶ丘遊園店	川崎市多摩区登戸1763 ライフガーデン向ヶ丘	☎ 0120-594-345
港北ニュータウン店	横浜市都筑区荏田東4-2-24 サンステージ北村1F	☎ 0120-760-576

営業時間／午前10時～午後6時30分 日曜・祝日も営業いたしております。



お仏壇の
はせがわ

昭和59年 京都西本願寺阿弥陀堂
昭和大修復事業
昭和62年 京都清水寺開山堂御厨子
三重塔堂内修復事業
昭和63年 福岡証券取引所
業界初の株式上場
平成6年 大阪証券取引所第2部
株式上場

グループ会社
(株)はせがわ美術工芸
(国宝美術品、寺院神社)
(株)はせがわ仏壇工房明日香工場
(純金箔仏壇)
(株)はせがわ仏壇工房大川工場
(唐木仏壇)

宗派／教区／組の動き

宗派の動き

■親鸞聖人七五〇回大遠忌法要

二〇一一(平成二十三)年四月(一)～二〇一
二(平成二十四)年、ご本山本願寺の御影堂
におきまして、「親鸞聖人七五〇回大遠
忌法要」が修行されます。神奈川組にお
きましては二〇一一(平成二十三)年六月
十四日(火)～十六日(木)組主催の団体
参拝も行いますので、是非ご参加下さい。
団体参拝の詳細につきましては所属
寺までお問い合わせ下さい。

教区の動き

■千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要

九月十八日、浄土真宗本願寺派主催
の「千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要」が、國
立千鳥ヶ淵戦没者墓苑で厳修され、全
国各地より多数の参拝者が訪れました。
当日のご法要は莊嚴な雅楽の音が流れ、
非戦・平和の願いの中、参拝者全員で「正
信偈」が勤められました。

神奈川組の動き

■神奈川組連続研修会

連研(連続研修会)は、門信徒の皆さん
に、浄土真宗のみ教えを体系的に学
んでいただくことを目的に偶数月の
第三土曜日に開催されています。第九

期は二〇〇六年十月よりスタートし、
二〇一〇年八月に全十二回の研修が修
了の予定です。

連研に関するご質問は所属のお寺ま
でおたずね下さい。
連研に関するご質問は所属のお寺ま
でおたずね下さい。

■神奈川組仏教婦人会「めぐみ会」

「めぐみ会」は、組内各寺院の婦人会の
連盟です。毎年、総会・研修会を開催し、
各婦人会の交流と親睦をはかりています。
ダーナ(布施)活動として募金を行い、宗
派を通して社会福祉に役立てる活動を
しています。

■第三十六回南ブロックお寺の臨海学校

毎年、神奈川・静岡・山梨三県より小
学生生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。
今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

■神奈川組仮教壮年会

組内の各寺院から集まつた会員が活
発に活動中。宣正寺の早島大英師を講
師に「歎異抄に学ぶ」というテーマで年四
回程の研修会を開催しています。



十一月には、神奈川県三浦組の行脚
を行い、七十八名の参加者により、五明
山最宝寺など三ヶ寺を参拝し、三崎港で
昼食をとり、最後に鎌倉散策をおこない
ました。

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。
今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

宗派の動き

学三年生(中学三年生の子供たちが集
まり開催されています。昨年は七月二十
九日(水)～三十一日(金)静岡東組の担
当で箱根の里にて開校されました。

今年は八月二日(月)～四日(水)神奈
川組の担当で、善教寺にて開催の予定で
すので、参加をご希望の方は所属寺まで
お問い合わせ下さい。

わたくしたちのお寺です

浄土真宗本願寺派 神奈川組

えんこうじ 円光寺	〒210-0814 川崎市川崎区台町 4-21 石川 康承 ☎044-266-2677
はうえんじ 宝円寺	〒210-0838 川崎市川崎区境町 5-10 飯田 琢亮 ☎044-222-3941
こうとくじ 光徳寺	〒210-0848 川崎市川崎区京町 1-14-3 林 信順 ☎044-333-3997
しょうらくじ 正樂寺	〒212-0016 川崎市幸区南幸町 2-49 佐々木俊博 ☎044-522-1961
こうがんじ 高願寺	〒211-0051 川崎市中原区宮内 4-3-12 宮本 義宣 ☎044-777-6544
ちょうねんじ 長念寺	〒214-0014 川崎市多摩区登戸 1416 小林 泰善 ☎044-911-2549
じょうねんじ 常念寺	〒215-0033 川崎市麻生区栗木 203 吉市 道仁 ☎044-988-0205
じょうしょうじ 淨照寺	〒216-0004 川崎市宮前区鷺沼 2-5-7 加藤 孝充 ☎044-855-2780
せんりゅうじ 善龍寺	〒221-0811 横浜市神奈川区斎藤分町 29-51 斎藤 幸紹 ☎045-491-9431
せんきょうじ 善教寺	〒223-0057 横浜市港北区新羽町 2396 平等 勝尊 ☎045-541-7684
きょうがくじ 教覚寺	(代務) 平等 勝尊 ☎045-531-5050
こうりんじ 光輪寺	〒223-0064 横浜市港北区下田町 3-2-9 村石 恵照 ☎045-561-8671
とうぜんじ 東善寺	〒224-0001 横浜市都筑区中川 7-18-29 長谷尾大圓 ☎045-911-3509
ちょうとくじ 長徳寺	〒224-0015 横浜市都筑区牛久保西 3-9-1 平塚 大乗 ☎045-911-7351
じゅふくじ 寿福寺	〒224-0033 横浜市都筑区茅ヶ崎東 1-7-1 多田 龍空 ☎045-942-3721
さいじょうじ 最乗寺	〒224-0034 横浜市都筑区勝田町 1277 日野 教秀 ☎045-941-3541
じおんじ 慈恩寺	〒224-0055 横浜市都筑区加賀原 2-18-1 小泉 敬信 ☎045-934-8648

さいしょうじ 西勝寺	〒225-0003 横浜市青葉区新石川 1-10-8 藤下 悅乘 ☎045-911-0156
ちょうえんじ 長延寺	〒226-0015 横浜市緑区三保町 2440 雲居 玄道 ☎045-932-3348
れんこうじ 蓮向寺	〒229-0016 相模原市当麻 863-30 北條 大慈 ☎0427-77-3011
さいがんじ 最願寺	〒230-0001 横浜市鶴見区矢向 4-19-18 藤江 義昭 ☎045-571-4694
ほうこうじ 宝光寺	〒231-0062 横浜市中区桜木町 3-5 藤田 恭爾 ☎045-201-3509
ぜんねんじ 善然寺	〒232-0061 横浜市南区大岡 2-26-17 長谷山顯俊 ☎045-741-2351
せんしょうじ 宣正寺	〒232-0063 横浜市南区中里 3-20-18 早島 大英 ☎045-731-2679
じょうこうじ 淨光寺	〒241-0005 横浜市旭区白根 8-1-18 白井 浄信 ☎045-953-3650
せいらいじ 清来寺	〒241-0034 横浜市旭区今宿南町 1895 曾我 求真 ☎045-951-0012
とくぞうじ 徳蔵寺	〒241-0816 横浜市旭区笹野台 3-9-9 寺田 崇裕 ☎045-364-2266

本願寺築地別院都市開教布教所

横浜布教所 じゅうぶうけいじ 住蓮寺	〒240-0065 横浜市保土ヶ谷区和田 2-12-19 開田 蓮成 ☎045-341-7455
磯子布教所 しこうけいじ 真行寺	〒231-0835 横浜市中区根岸加曾台 25-47 中戸 達雄 ☎045-623-4480
青葉布教所 せいはうけいじ 西法寺	〒225-0025 横浜市青葉区鉄町 1654 西村 信也 ☎045-349-7977

地域内の東京教区寺院

みょうえんじ 妙延寺	〒215-0002 川崎市麻生区多摩美 1-27-1 山本 浩真 ☎044-966-5304
にしき組 かくえいじ 覺永寺	〒225-0004 横浜市青葉区元石川町 6391 喜代多證顕 ☎045-901-0570

「神奈川組」とは… 私たちの教団(浄土真宗本願寺派)は、全国に一万余りの寺院を擁し教団独自の地区割をしています。その一番小さな単位を「組(そ)」といいます。神奈川組は、川崎市と横浜市中部と北部の寺院によって構成されています。



浄土真宗本願寺派 (西本願寺)

組報かながわ No.23

■発行日 2010年3月15日
(毎年1回3月発行)

■編集発行 浄土真宗本願寺派
東京教区神奈川組
基幹運動推進委員会

〒214-0014 川崎市多摩区登戸 1416 長念寺内